

福祉 りゅうおう

社協
シンボルマーク

No.129 発行：竜王町社会福祉協議会 〒520-2552 蒲生郡竜王町小口 4-1 (福祉ステーション内)
TEL 0748-58-1475 FAX 0748-58-3739 令和2年8月発行

笑顔の花咲きました



新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の一環として「マスクる」の活動と呼び掛け、ボランティア活動として63名の皆さんに参加していただきました。完成品(2,149枚)や生地などもたくさん預かり町内の介護施設や保育園にも配布しました。これからも「マスクる」の活動として布マスク作りを続けて、必要とされる方に配布していきたいと思えます。本号P7でその取り組みについてご紹介させていただきます。

5月にリハビリはうす雨やどりさんから、マスクのお礼として、ステキな色紙をいただきました

もくじ

表紙 マスクる活動「笑顔の花咲きました」	1
令和元年度事業、決算報告	2、3
竜王町社会福祉協議会の職員を紹介します、ホームヘルパーさん募集	4
地域の皆さんのページ「小口地区、西川地区」	5
こどもひろばのページ、おんらいんひろば「プチどーら」	6
いつまでも元気クラブ、マスクる活動	7
ぼらんていあ通信、暖談	8
コロナに負けるな！これからの地域福祉活動、賛助会員募集、赤十字	9
社会福祉協議会事業の案内、生活資金の緊急貸付案内、災害義援金の募集	10
共同募金委員会からのお知らせ	11
善意銀行、行事予定、編集後記	12

竜王町福祉憲章

私たちは、子孫に誇りうる福祉の町づくりを実現するため、この憲章を定めます。

- 一、私たちは、恵まれた風土に感謝し、健康で明るく生きがいのある福祉の町をつくりまします。
- 一、私たちは、隣人互いに助け合い、住みよい福祉の町をつくりまします。
- 一、私たちは、おもいやりの心を大切に、し、平和で心の通いあう福祉の町をつくりまします。

令和元年度 事業報告・決算報告 ~誰もがいきいき暮らせるふれあいのまちづくり~

◎いつまでも元気クラブや高齢者趣味活動の実施

- ・概ね60歳以上を対象に各ふれあいプラザを活用し、介護予防を目的とした生涯学習・仲間づくりなどの事業を実施

いつまでも元気クラブ延べ参加者数：3,821人
 高齢者趣味活動延べ参加者数：930人

- ・ボランティア事業と連携し高齢者の地域貢献活動を視野に入れた事業を実施



◎親子ふれあい広場事業の実施

- ・保健センターや各ふれあいプラザでこどもひろばを開催し、延べ5,240人が参加
- ・親子の交流や講座を通して、保護者の悩みや不安の解消に努めた
- ・学年別ひろばや子育て講演会を実施



令和元年度 決算報告 (単位：円)

【支出】

運営管理事業	31,129,146
地域福祉推進	3,727,618
ボランティアセンター事業	389,556
権利擁護事業	1,593,480
機関紙発行事業	517,972
心配事相談所事業	157,503
生活福祉資金貸付事業	617,001
親子ふれあい広場事業	6,301,568
介護予防拠点施設管理事業	12,347,916
生活困窮者自立支援事業	1,170,000
共同募金配分金事業	1,116,880
介護保険訪問介護事業	9,656,486
福祉有償運送サービス事業	66,420
障害者居宅介護事業	7,021,998
善意者居宅介護事業	151,936
当期末支払資金残高	25,313,191

【収入】

会費収入	2,300,922
寄附金収入	619,658
経常経費補助金収入	33,644,340
受託金収入	22,669,416
事業収入	1,538,234
介護保険事業収入	9,743,511
障害福祉サービス等事業収入	6,782,870
その他の事業収入	25,032
受取利息配当金収入	2,241
その他の収入	16,780
積立資金取崩収入	500,000
前期末支払資金残高	23,435,667

決算総額： 101,278,671円



令和2年6月の評議員会・役員会において竜王町社会福祉協議会 令和元年度事業報告・決算が承認されましたので、報告いたします。

◎ボランティア活動や住民活動の充実・ボランティア活動のきっかけづくりや多様なボランティア活動の推進

- ・地域でのボランティア活動につながるような回想法講座の実施や、ワンディシェフの店「えんがわ」での運営ボランティアなど、活動の場の提供や活動のきっかけづくりを実施



◎町行政と協働した地域力強化推進事業の推進

- ・地域支えあい仕組みづくりモデル事業に参画し、地域での検討会などへ出席
- ・社会福祉大会で福祉マップ作成の寸劇を実施し、地域での取組みの導入を図るなど、住民主体の地域福祉活動に注力



◎自主事業である訪問介護事業の充実

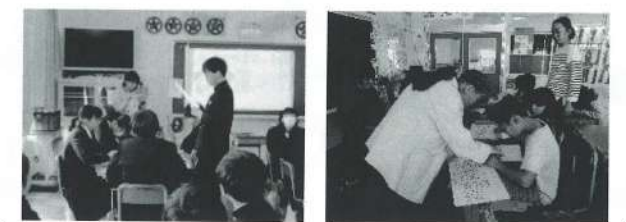
- ・要支援、要介護状態の利用者が安心して在宅の生活が継続できるよう各種サービスを提供
- ・障害者自立支援法による訪問介護サービスを提供
- ・多様化するニーズに対応できるよう職員の資格取得やスキルアップのための研修会等に参加

◎社協の協議体としての多様なネットワークを活かし、企業・商店の社会貢献活動や社会福祉法人の公益活動を応援

- ・町内の社会福祉法人が連携し、連絡会を開催
- ・それぞれの立場から見えてくる課題や情報を共有し、竜王町の地域福祉推進の為にそれぞれができること、連携できることなどを検討

◎幼いころから他者に対する理解や思いやりの心を育みあえるよう、各種機関などと連携

- ・平成30年度より中学校でも「自分の住む地域の福祉活動を知る取組み」として授業を実施
- ・中学生の地域活動への参画の思いや取り組みへの提案など多数の意見を聞きとった



◎町行政と連携し、多機関の協働による多面的な支援を推進

- ・竜王町多機関窓口連携キックオフ会議に参加し、支援体制の構築に向けた各関係機関との情報交換を行った
- ・社会参加に課題のある方を対象に就労や社会体験の場を実施するとともに、受入事業所の交流会を開催し情報共有や今後の取組みに向けた課題を抽出した

◎住民相互の地域での見守り・支え合い活動の充実と防犯・防災等の安全なまちづくりの推進

- ・社会福祉大会で近助事業の紹介や啓発を実施
- ・ブロック別懇談会では、各地区を取組み段階ごとにブロック分けし、取組みの検討や情報交換を実施
- ・防災関係では、ボランティアセンターとして2つの防災訓練に参画し、訓練を実施。ボランティアセンターの役割を知っていただくきっかけになった





竜王町社会福祉協議会



職員を紹介します。



6月1日より職員体制も整い、職員一同力を合わせ、既存のものを大切に・・・
 なおかつ、既存のものにとらわれない想像力と発想力、持続力を発揮し、
 『誰もが安心して住み続けることができる町』づくりに住民の皆様とともに取り組んでいきます。
 今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



4月より事務局長を務めております。
 微力ではございますが、誠心誠意、努
 めて参りますので、よろしくお願いいたします。

局長 西村 智恵美



6月からお世話になってます。
 地域のみなさんと一緒に地域福祉
 の取り組みを進めていければと思
 います。よろしくお願いいたします。

次長 真鍋 崇

地域福祉推進員



伊藤 哲治

地域福祉
 コーディネーター
 事務



岡田 彩加



井上 澄重

赤十字
 趣味活動・フラガ管理



高橋 光世

こどもひろば

こどもひろばで
 お待ちしています。



治田 貴宣



山添 将善

生涯現役事業

本藤 くに子



澤井 智子

いつまでも元気クラブで
 お待ちしています。

こんにちは 杜協です！

訪問介護員



福永 朋美 中野 厚子 大西 弘美



岩田 浩子

事務・広報
 福祉りゅうおう

杜協のホームヘルパーさん（臨時職員）募集 ★土日・祝日 出勤できる方希望！

資 格：介護福祉士又はヘルパー2級以上 勤務時間：7：30～19：30の間の8時間45分（休憩1時間含む）の勤務とする
 給 与：日給7,000円 ヘルパー手当（1,500円/日あり）通勤手当支給、社会保険完備
 待 遇：処遇改善手当 30,000円/月を10月、4月に6ヶ月分ずつ支給（令和元年度の実績による）
 有給休暇 初年度10日あり（2年目以降降付与日数加算あり）
 勤務場所：竜王町内

お気軽にお電話ください。



～地域の皆さんのページ～

おじゃまして～す♪

おんらいん 通いの場 に向けて...



コロナ感染拡大の中、小口では何らかの形で地域内での交流見守り活動ができないかとコミュニティカフェのスタッフが情報交換をする中、アプリのZOOMを使用した『おんらいんコミュカフェ』をやってみよう！ということになり、早速、三密を避けながらZOOM勉強会を開催しました。



地域の講師



簡単そうでなかなか難しい(*_*)
「タブレットはどうする?」「ネット環境は?」「高齢者が使うには、1クリック!ですぐに使える仕組みがほしいね」
など課題が盛りだくさん(´_`)すでに行き詰まった状況・・・

新しい生活様式の実践!

そうこうしているうちに、緊急事態宣言も解除され...

今度はどのタイミングで『おたっしゃ教室やコミュカフェ』を始めようかと悩んでいるところです。

ただ、これを機に地域活動にオンラインを上手に導入できないか・・・

新しい生活様式を取り入れた地域の活動は今後ますます創意工夫が求められてきます。

オンラインを導入することで、今まで高齢者がメインで参加されていたコミュカフェに、こどもや若年層の参加が期待できるかもしれません。

他の地区での取り組みや上手なオンライン導入の方法など、お知恵を拝借できればうれしいです!

西川

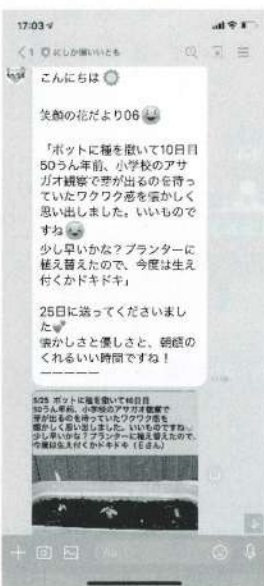
「笑顔の花を咲かそうプロジェクト」



西川地区では新型コロナウイルスの影響で、予定されていた活動が中止され、自粛が続く状況でも何かできることはないかと考え、みんなに前向きな気持ちになってもらいたいという思いから、「笑顔の花を咲かそうプロジェクト」が始まりました。各家庭に朝顔の種を配り、お庭やプランターに種を蒔いてもらって朝顔の成長を楽しんでもらおうという企画です。このプロジェクトには、「朝顔が咲くころに笑顔で会えるといいね」、「新型コロナウイルスに負けない明るい西川にしたいい」、「朝顔の花を咲かせ、笑顔を増やせる試みができたら」という希望が込められています。

そして、西川自治会で公式LINEアカウントを作り、そこに成長した朝顔の画像やコメントを送ってもらい、登録者に「笑顔の花だより」を配信されています。漢字の「咲」という字は「笑」の古字で人が笑うという意味もあります。笑って顔が華やかになる姿を花が咲いて華やかになる様子と重ね、花が開くという意味に変わっていったようです。朝顔の開花を待ち望むように、コロナウイルスが終息し、以前のように皆が楽しく触れ合い、明るく笑い合える日が訪れるのを願うばかりです。

6/27 お知らせ第1号! 自治会館に笑顔の花が咲きました。(Tさん)



こどもひろばのページ

竜王町保健センター
2Fにて開催中!!
【お問い合わせ】
竜王町社会福祉協議会
TEL 58-1475

Facebookを開
設しています。ひ
ろばの様子や行
事予定を掲載中
です!!
QRコードよりア
クセスしていただ
けます。行事
予定は毎月発行
のひろば日より
もご覧ください。



おんらいんひろば「フチどーら」からこんにちは!

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言により中止していた5月からパソコンやスマートフォンを使い、画面を通して歌や体操等をみんなと一緒に楽しむオンライン「フチどーら」を開催しています。最初の頃は不思議そうに画面をのぞき込んでいた子ども達は今では手を振って笑顔で応え喜んでいます。

参加して下さっているお母さん方からは「みんなの顔が見られて嬉しい。」「曲を聴いて体を動かすことが楽しい。」等いろいろな感想をいただいています。
「解除はしたけれど、もう少し心配...」と思っておられるお母さん方もオンラインでつながってみませんか?



「フチどーら」に参加ご希望の方は
直接こどもひろばに来ていただく
か、社協までご連絡ください。

要申込 zoom
おんらいんひろば「フチどーら」
参加してみよう

※緊急事態宣言解除に伴い、こどもひろばは6月から開催しておりますが、引き続き新型コロナウイルスの感染防止のため、入室前には親子で手洗い、手の消毒、検温等、健康チェックをしっかり行っています。今後も大きなイベント、飲食は中止とさせて頂きますのでご了承ください。

- 手を洗おう
- 消毒しよう
- マスクしよう

6月のあそび、ひろばの様子、
新型コロナウイルスのため、約1ヶ月のお休みの期間中に背がぐーんと伸び、お話しが出来るようになった子や、ハイハイをしていた子が歩けるようになったなど、一人ひとりの成長にびっくりしました。室内遊びではきれいな色のおもちやのシユースをコップに入れてお母さんにごちそうする微笑ましい姿が見られたり、親子でかえるや、かたつむり作りを楽しんでいます。大好きな「はたらくくるま」のパーサートも歌に合わせて上手に演じ、ちょっとした発表会で盛り上がっています。また、新しいお友達も次々に来てくれ、こどもひろばにも賑やかな雰囲気が出てきました。人数が多い日は3密を避けるためテラスに出してお散歩や砂遊びもしています。



新型コロナウイルス感染症拡大の状況などにより、内容を変更または中止となる可能性があります。ご了承ください。



いつまでも元気クラブ



4月から生涯現役事業も、「マスクをつくる」で“マスクる”活動 に参画しています。
今号ではその取り組みについてご紹介させていただきます。



「コロナに負けるな！マスクでつながる竜王町」

寄付して頂いたマスクの材料

生地のご寄付、たくさんの手作りマスク、ありがとうございました。

マスク 材料

マスク×つくる で...
“マスクる”活動！！

「マスクが足りない！」「マスクつくるよ」「生地なら提供できるよ」
そんな声をひとつに・・・

マスクを求めておられる方に手作りマスクをプレゼント！
皆さんのアイデアと気持ちをマスクに込めて伝えました。
一つから…たくさんの手作りマスクが集まりました

作り手ボランティアさんの心のこもった手作りマスク

マスクの必要方は社協事務所までどうぞ！！
作り手ボランティアさん
もまだまだ募集中！！

雨やどりさんにステキな色紙をいただきました。
ありがとうございました。

配布先一覧（敬称略）

- ・デイサービスセンター樹
- ・デイサービスセンター遊夢
- ・デイサービスりゅうおう
- ・デイサービスセンター菜
- ・デイハウス須恵の郷
- ・デイサービス花水木
- ・リハビリはうす雨やどり
- ・木のおうち いっぶく家
- ・デイサービススイッチオン竜王
- ・第1デイサービス 万葉の里
- ・第2デイサービス 万葉の里
- ・デイサービス桃の郷
- ・小規模多機能山かがみ
- ・ひまわり保育園
- ・コスモス保育園

雨やどりさんへ

スイッチオンさんへ

木のおうちいっぶく家さんへ

樹さんへ

東京からも届きました！

東京にお住いの小河原まゆみ様から、たくさんの手作りマスクを送っていただきました。ホームページを見て、必要とされている全国各地にマスクを送っていただけるそうです。
社協の窓口に設置し、必要とされる方に、お届けしています。

毎月の予定は、1日発行「広報りゅうおう」に折り込んでいます。また、社協のホームページでも掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。



ぼらんていあ通信



フキどら ★ にこにこプロジェクト ビデオレター を届けよう！！

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設訪問の活動をお休みしています。

活動をお休みする中で、「活動できないね」で終わるのでなく、グループホームの方々と何らかの形で交流できないかなと、にこメンバーが案を出し、ビデオレターを作成することになりました。

現役メンバーだけでなく活動を卒業されたメンバーにも声をかけ、それぞれのおうち時間の過ごし方を撮影し、一つの映像にまとめたものをグループホームへお届けしました。そして、グループホームの方から、「ビデオレターありがとう」と写真付きのメッセージのお返事をいただきました。コロナウイルスを考慮しながらも、このような状況の中で「何もできない」と終わるのでなく、工夫を凝らし交流を続けていければと思います。



「おんらいん」交流会を開催します！



Web 会議ツールの使い方は、とっても簡単。慣れることが大切です。『習うより、慣れる。』ですね。

『新しい生活様式』を導入した地域活動？！「他の地区はどんな工夫をしているの？」
「今までどこかちがうの？」など、これからの活動のヒントを見つけに来ませんか？

日時：令和2年8月28日（金）14時～ または 8月29日（土）14時～

対象：地区福祉委員さん、協力員さん、地域ボランティアさんなど。

内容：地区同士の情報交換会。（40分）



事前に Web 会議ツール ZOOM の使い方講習会を開催します。下記の日程で参加できる日でお申し込みください。各回とも先着6名です。

*事前説明会

※参加は希望者のみ

【鶴川ふれあいプラザ開催】

7月21日14時～、29日14時～<すでに終了>
8月22日14時～、25日19時～<募集中>

【弓削ふれあいプラザ開催】

7月18日14時～、29日19時～<すでに終了>
8月25日14時～、27日14時～<募集中>

*Web 会議ツールを専門的に扱える、地域活動で活用できるような地域でのオンライン化など一緒に考えていける人材を求めています！
「協力できる！」という方はぜひ社協までご連絡をお願いします。



暖談（だんだん）



月2回の「生き活きカフェ」の開催日はページング放送の声とともに、10時に皆さんが公民館に集まってください。「おはようございます！ありがとうございます。寄せていただきましたわ」と100円を机の上の箱に入れてください。その元気な声と笑顔にスタッフは喜びと安心を頂きます。

残念ながらコロナウイルスにより、3月より一時閉店させて頂いております。皆さんの顔を見る事もなく、どのようにお過ごしなのかと思いつつ、一度訪問のためにと5月28日にスタッフがイチゴジャムを作り、ビン詰めして、子ども会の皆さんにステッカーを手作りで作製して頂き、文書と共にジャムを添えて各戸を訪問させて頂きました。お陰さまで皆さん「カフェが休んで寂しいけど元気で過ごしております」と言って頂き喜んでおります。

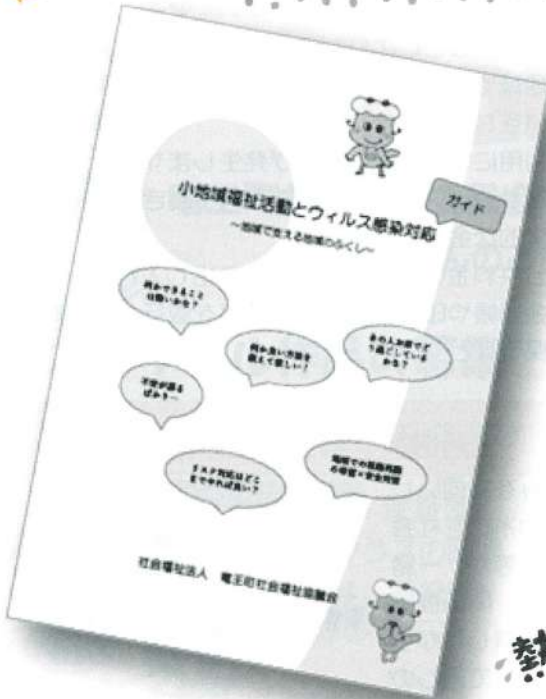
一日も早くカフェが開店できる事を念じながら皆さんの元気なお姿、笑顔が見られます事を楽しみにしております。

（鶴川）生き活きカフェスタッフ

お知らせ

これからの地域福祉活動！ 竜王町版ガイドラインができました！

コロナに
負けるな！



集いの場に参加するための留意点

POINT① 感染拡大を防ぐ

- * 毎日検温し体調確認をしましょう。
- * 体調の悪い時には休みましょう。
- * 症状がなくてもマスクを着用しましょう。
- * こまめに丁寧な手洗いを心がけましょう。
- * 1時間に2回以上の換気をしましょう。
- * お互いの距離は2M以上開けましょう。
- * 会話の時は正面に立たないようにしましょう。



POINT② 体操など 身体を動かすとき

- * マスクをつけて運動する場合は無理せず早めに休憩をとりましょう。
- * 熱中症予防のため、こまめに水分補給や室温を調整しましょう。



POINT③ 食べたり 飲んだりするとき

- * 横並びで座りましょう。
- * 料理は個々に分けて、茶菓子は個別包装したものを選びましょう。
- * 食器・コップ・箸などは使い捨てにしたり、洗剤で洗いましょう。

熱中症 予防

このガイドラインは厚生労働省から示された「新しい生活様式」に基づいて作成しています。竜王町社協ホームページからダウンロードできます

今だからこそ考えられる新たなつながり方

これからのつながり方には、(1) オンラインでつながる (2) 手紙・届けものつながる (3) 電話でつながる (4) うちでできることをシェアする、など今までとは少し違ったつながり方も考えられそうです。

このような試みを取り入れることで、長い目で見たときに、人と人とのつながりが弱まるのではなく、さまざまな場へアクセスしづらい人の社会参加が可能になる、災害時の見守り手段が増えるなど、小地域福祉活動をより充実していくことにつながります。そのためにも、これまでのメンバー、これまでのやり方だけではなく、若者世代などから新たな仲間を加えて一緒に知恵を出し合ったり、さまざまな強みを活かした新たな協働に一步踏み出すきっかけになるかもしれません。

社会が大変な状況で色々心配りや気遣いが必要ではありますが、改めて人と人が気かけ合う心やこれまで積み重ねてきた活動への想いを再確認しながら、また笑顔で集まることを喜びながら、さまざまな“アイデア”や“チャレンジ”を共有して、あせらず、無理せず、新たなつながりづくりをできることから少しずつ進めていきましょう。

第70回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

新型コロナウイルス感染防止を考慮した啓発活動を行い、竜王町長と竜王町商工会長へ内閣総理大臣・大津保護観察所長からのメッセージ伝達を行いました。



内閣総理大臣のメッセージ伝達

赤十字 手作りマスク配布プロジェクト事業

赤十字奉仕団滋賀県支部委員会が滋賀県へ 10,000 枚

竜王町赤十字奉仕団も参画！

280枚を手作りし、赤十字奉仕団滋賀県支部へ届けました。

このマスクは必要とする方々へ配布されました。



令和2年度 社会福祉協議会 賛助会員の募集をしています

地域福祉活動に関心があり、本会の趣旨に賛同して頂ける会社・事業所・個人のみなさまのご入会をよろしくお願いたします。

- ・賛助会員 2,000 円～
 - ・特別会員 10,000 円～
- 受付は竜王町社会福祉協議会です。
(役場福祉ステーション2階)



*** 社会福祉協議会の事業のご案内 ***

善意銀行助成事業のご案内

善意銀行にご寄付いただいた寄付金を町内の皆さまにご活用いただけます。

例えば…◆ボランティアグループ結成の支援

◆災害時支援に関する活動など

社会福祉にかかわる様々な事業にご活用いただけます。

これまでに、現在、町内各地区で取り組まれているコミュニティカフェ創設の支援などに活用させていただきました。



地域福祉権利擁護事業

障害や加齢などにより判断能力にご不安のある方が、地域で安心して暮らせるよう、下記のようなお手伝いをしています。

(※利用については、料金が発生します)

- 福祉サービス利用申込みや契約手続きの支援
- 日常的な金銭管理の支援
(公共料金の支払い、預貯金の出し入れ)
- 預金通帳や印鑑・年金証書などを銀行の貸金庫での保管など

生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯・高齢者世帯・障害者世帯など、一時的に生活資金の支援が必要な方々に対して、安定した暮らしを支援するための資金の貸付を行う制度です。貸付は、厚生労働省が定めた貸付要綱に沿って行います。

(手続き)

民生委員および社協に相談のうえ、必要書類を作成し滋賀県社会福祉協議会に提出します。審査・決定後、書類を取り交わし、貸付を行います。

(保証人) 原則として、連帯保証人が必要です。

生活困窮者自立支援事業

お悩みをお伺いし、解決の糸口を社会福祉士等が、一緒に考え、関係機関とも連携しながら生活の立て直しのお手伝いを行います。

一人で悩まずに、まずはご相談ください。



一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響による減収でお困りの方への貸付事業があります

①緊急小口資金(特例貸付)

対象 : 新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少があり緊急的に貸付を必要とする世帯

限度額 : 最大20万円

据置期間: 貸付の日から1年以内

償還期間: 据置期間終了後2年以内

申請は9月末までになります。

②総合支援資金(特例貸付)

対象 : 新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により日常生活の維持が困難となっている世帯

限度額 : 単身世帯15万円以内/月 2人以上世帯20万円以内/月

貸付期間: 3ヶ月以内

据置期間: 貸付の日から1年以内

償還期間: 据置期間終了後10年以内

申請は9月末までになります。

※各事業の詳細や相談については、竜王町社会福祉協議会(58-1475)までお問い合わせください。

手紙を通してふれあいを感じよう

1人暮らし高齢者に手紙を送ろう!!

『ふれあい郵便プロジェクト』

町内在住の65歳以上の一人暮らし高齢者の方夏のおたよりを届けませんか?

準備するものは、便箋と鉛筆一本だけ。

詳細は社協HPが竜王町社協までお問合せください



令和2年7月豪雨災害義援金の募集について

令和2年7月の大雨により各地で人的被害、浸水被害、家屋損壊等の甚大な被害が発生し、複数県の市町村では災害救助法が発令されました。日本赤十字社および共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に義援金の募集が行われています。

竜王町社協におきましても、義援金受付窓口を設置いたしておりますので、被災された方々へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。
募金運動に向けてコンクール作品等を募集します。

作品募集



竜王町共同募金委員会では、以下の作品を募集しています。
みなさんのご応募をお待ちしています。



※コンクール作品の募集

	コンクール応募対象	内 容
ぬり絵	町内幼稚園・保育園に通園する4、5歳児クラスの園児。または、町内在住の4、5歳児	ぬり絵の台紙に元気いっぱいぬり絵を仕上げてください。羽根は赤色にぬってくださいね。
ポスター	町内在住の小学生	共同募金運動を通して、「みんなで支えあう明るく住みよい心豊かな福祉のまちづくり」がイメージできるもの。赤い羽根をいれてください。 *最優秀のポスターは、今年度の赤い羽根共同募金運動の啓発ポスターとして使用します。
書 道	町内在住の小学生	共同募金運動に関する言葉。 例)「赤い羽根」、「思いやり」、「助けあい」など
川 柳	町内在住の中学生（中学生の部） または町内にお住まいの高校生以上の方（一般の部）	自分たちの住む地域や普段の暮らしに目を向け、お礼の気持ち『ありがとう』をテーマにした川柳
<p>応募期間： 令和2年7月27日（月）～9月4日（金） * 郵送の場合は、締切日当日消印有効</p>		

※オリジナル募金箱の募集

- *対象は、町内にお住まいの方。
- *ご応募いただいた募金箱は、町内の公共機関等の窓口に設置（10～12月の運動期間）。または、11月23日（月）に開催予定の竜王町社会福祉大会の受付窓口に設置。
- *募金箱の大きさ：高さ20cm 幅20cm 奥行20cm 以内。
お金の投入口、取り出し口も作成して下さい。
- *募集期間：令和2年7月27日（月）～9月4日（金）



- ◆提出先：竜王町共同募金委員会（福祉ステーション2階 竜王町社協内）
- ◆募集要項、応募用紙、ぬり絵台紙等は竜王町社協ホームページからダウンロードできます。
- ◆コンクール応募作品の最優秀・優秀賞は、11月23日に開催予定の竜王町社会福祉大会にて表彰します。
- ◆個人情報の取扱いについては厳重に管理し、本作品募集に係る連絡の使用、作品の展示、コンクール優秀作品の広報誌掲載以外には使用しません。
- ◆応募作品は、返却いたしません。

※社会福祉大会は新型コロナウイルス感染症の拡大の状況などにより、変更または中止になる可能性があります。

あたたかい善意の心ありがとうございました。




竜王町社会福祉協議会善意銀行預託 R2.4.16~R2.7.15

- ★金銭口座 ・100,000円(匿名)
 - ★物品口座(古切手・テレホンカード)《敬称略・順不同》
 - ・岩井 莉愛瑠、紗彩、翠音・森島商事(株)(毛利志満)・北川 秀昭
 - ・須恵コスモスの会 / 大石・竜王町役場・匿名
 - ★サージカルマスク 2000枚
 - ・びわ湖八幡ロータリークラブ
 - ★手作りマスク用生地等材料
- 「マスクる活動」による手作りマスクのご寄付については、
本号P7にて紹介しています。



古切手の回収にご協力をお願いします！！

切手の周りの台紙を約1cmと、出来る限り消印部分を残して切り取って下さい。
証紙は対象になりませんのでご注意ください。
お預かりしました古切手は、滋賀県社会福祉協議会を通じて、海外の教育支援施設の運営を支援する団体へ寄付します。



※(お詫びと訂正) 5月連休中に民生委員さんを通じ、一人暮らしの高齢者さんなどにびわ湖八幡ロータリークラブ様よりご寄付していただいたサージカルマスクを配布させていただきました。その際の配布文章中「近江八幡ロータリークラブ」と表記する間違いがありました。正しくは「びわ湖八幡ロータリークラブ」様ですのでここにお詫びと訂正させていただきます。

今後の行事予定



行事予定はHPにも掲載していますので、ご覧ください！
それぞれの事業の詳細については、竜王町社会福祉協議会(☎58-1475 FAX58-3739)までお問い合わせください
LINE公式アカウント(旧LINE@)からも情報を提供しています。
ぜひお友達登録を！

■心配ごと相談所

日常生活のあらゆる問題にお応えします。予約制ではありませんので、ご自由にお越しください。

8 / 3(月)・11(火)・21(金) 9 / 1(火)・11(金)・23(水) 10 / 1(木)・12(月)・21(水)

・場所：竜王町勤労福祉会館 1階研修室 ・時間：午前10時～午前12時

■弁護士無料相談会

家庭問題や金銭問題など様々な問題に対し弁護士が解決に向けたアドバイスを行います。一人30分の完全予約制ですので、9月11日までに社会福祉協議会にご予約ください。

・日時：9 / 18(金) 午後1時～3時 ・場所：竜王町勤労福祉会館 1階研修室

■こどもひろば(場所：竜王町保健センター 2階)(お家でオンラインひろば)

・オンラインひろば「プチどーら」開催中 ※詳しくは本号P6と別チラシにて

■いつまでも元気クラブ

・手作りマスク製作のボランティアを募集します。

マスク×つくる で...“マスクる”活動！！

また手作りマスクの材料となるもの(布、耳かけゴム等)も寄付をお願いします。※詳しくは生涯現役事業担当まで

※各種行事は新型コロナウイルス感染症の拡大の状況などにより、変更または中止になる可能性があります。ご了承ください。

編集後記

4月5月の集まり事は軒並み中止になり、広報でお伝えできることはあるだろうかと案じていました。6月からは少しずつですが、感染防止対策をとりながらの活動が始められ、元気な顔や声にお会いできホッとしています。

新しい生活様式なるものは、命を守るために今必要な取組みです。ただ、耳の不自由な方にとってマスクは口元が見えず、会話に支障をきたします。目の不自由な方にとっては、濃厚接触せずにわかることは難しいのです。新しい生活様式のもとでも、その人を思いやる気持ち“心のふれあい”を忘れないようにしたいものです。

(Y.K)

福祉りゅうおうに関するお問い合わせは

竜王町社会福祉協議会

住所：竜王町小口4-1 福祉ステーション2階 TEL:58-1475 FAX:58-3739



竜王町社会福祉協議会ホームページ



LINE公式アカウント(旧LINE@)

お友達登録
よろしく！！